

セラミックコート「SE400S」は

1 液性で高耐熱性能400℃を有します。

特殊耐熱性シリコン樹脂をバインダーとし、NASA (米国航空宇宙局) で研究開発された耐熱技術に応用した微小中空セラミックバルーンを使用したコーティング材です。

鉄、非鉄金属、コンクリート、窯業素材などの表面に施工が簡単で

ボリューム感のある柔軟性に富んだ被膜を形成します。

セラミックバルーンが太陽光の90%以上を効率良く反射し、中空部分が断熱層を形成し、熱伝導を阻止しますので、比較的少ない膜厚で高度の断熱性と遮熱性能を発揮します。

膜厚は、耐熱性(400℃)、耐衝撃性、低温物性及び電気絶縁特性に優れております。

特 徴

- ① 耐熱性に優れ高温部分へ使用が可能で、中空ビーズの遮熱・断熱効果により被塗装部の表面温度が下げられます。
- ② 塗膜は弾性を保持し遮熱性に優れ、太陽光による素材の温度上昇を防止します。
- ③ 被塗装面に厚め(1.5~2.0mm)に塗装すれば素材の温度上昇を防ぎ断熱効果をアップします。
- ④ 非金属(SUS、アルミ等)や旧塗装の補修処理での防音効果が得られます。
- ⑤ 柔軟性があり金属表面にワンコートで塗膜の耐熱性保護膜を形成し衝撃安全性が得られます。



※使用用途に応じて標準塗装仕様書をご提案しています。お気軽にご相談ください。

総発売元



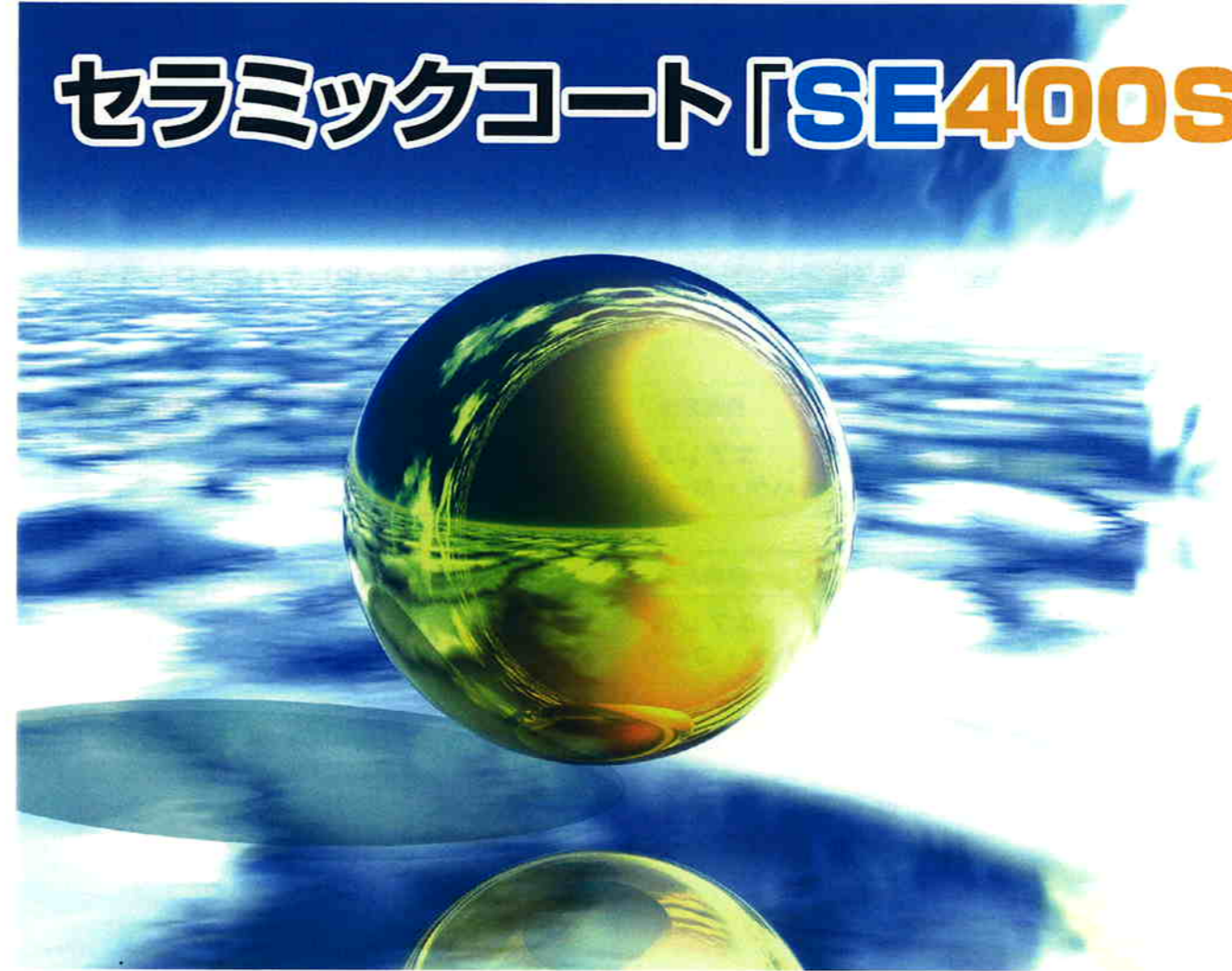
環境システム事業部 <http://www.telenix.co.jp>
〒252-0136 神奈川県相模原市緑区上九沢4-2
tel.042-761-7575 fax.042-761-6080 e-mail: info@telenix.co.jp

未来が変わる。日本が変わる。
チャレンジ 25

地球温暖化防止に貢献

溶剤型 高耐熱性 特殊断熱コーティング材

セラミックコート「SE400S」



耐熱400℃のコーティング材

少ない膜厚で高度の遮熱・断熱性能を発揮

優れた耐衝撃性、低温物性、電気絶縁特性

CERAMIC COAT

SE400S

日本テレニクス株式会社

Save the Energy & Earth!!

<http://www.se40.net>

標準塗装仕様

1. 下地調整

素材の表面のゴミ、ホコリ、油、浮き錆は取り除いて下さい。

①旧塗膜が部分的に劣化している場合は

高圧洗浄でゴミ・汚れ等の付着物を除去し、

晴天下で1日間乾燥後に3種Bケレンでフクレ、剥離部分を完全に取り除いて下さい。

②旧塗膜の劣化が著しい場合は

高圧洗浄でゴミ・汚れ・浮き塗膜等を完全に除去し、晴天下で1日間乾燥させてから

残りの旧塗膜をワイヤーブラシ、サンダー等で完全に取り除いて下さい。

サンダーは、#360以上のペーパーをご使用下さい。高圧洗浄は、150kg/m²以上の圧力が必要です。

2. 前補修

素地の露出部分や発錆箇所は、除錆直後に耐熱プライマー（400Sプライマー他）をハケ・ローラーで補修塗りして下さい。

3. 下塗り

使用材料・内容	塗装方法	塗布量(kg/m ²)	塗り回数	塗装間隔(hr)
耐熱プライマー(赤錆) (400Sプライマー他)	エアレス ハケ・ローラー	0.2	1	4~5

4. 中塗り

使用材料・内容	塗装方法	塗布量(kg/m ²)	塗り回数	塗装間隔(hr)
SE400S(ホワイト)	エアレス ハケ・ローラー	0.2	随意	8~12

5. 上塗り

使用材料・内容	塗装方法	塗布量(kg/m ²)	塗り回数	塗装間隔(hr)
耐熱トップ色付	エアレス ハケ・ローラー	0.2	1	

6. 注意事項

- ①セラミックビーズが塗料の表面に配列し、上層部がシャーベット状に固まったように見えます。
マゼラー等で十分に攪拌してご使用下さい。
- ②素地に凸凹が多い場合には、1回目塗りを薄めに均一に塗装して下さい。
2回目の塗布量は多めに塗装して下さい。
ハケで強くこすり塗りすると下の塗膜が侵されて剥離することがあります。
- ③一度塗装した後で再塗装する場合は、そのまま塗り重ねができますが、常温では硬化しておりません。
何度もハケを返すと1回目の塗膜が軟化しますので重ね塗りは手早く行ってください。
- ④高温下での厚塗りは、乾燥過程で表面にクラックが発生します。

◎希釈率(重量比) : 塗料/シンナー = 100/15~20
◎塗装方法 : ハケ、ローラー塗装、エアレス塗装、ヘラ抜き
◎塗装間隔 : 4~5時間
◎乾燥条件 : 自然乾燥 8時間以内(20℃)
強制乾燥 120℃×30分

色調

白、淡彩色(指定色は近似色になります。)

荷姿

16リットル: ペール缶、4リットル: 丸缶

用途例

機械プラント類の放熱防止・火傷防止

配電ボードの絶縁と遮熱

タービン内耐熱保護材

ダイキャストマシン等の放熱防止

乾燥機・溶解炉等の放熱防止・保温



放熱防止・火傷防止に



ドライヤーの外壁に

取扱上の注意事項

- ① 可燃性、火気厳禁。〔危険物：第四類第一石油類〕
- ② 換気の良い所でご使用ください。
- ③ 目に入った時は冷水で10分間洗浄後、医師の指示に従って下さい。
- ④ 未使用の塗料は密閉して40℃以下で保管して下さい。
- ⑤ 気温が低い(10℃以下)の場合は粘度が高くなります。
シンナーを15~20%程度加えて粘度調整をしてご使用下さい。
(シンナーの添加量は最低限に押さえて下さい。)